



『NICU 写真展』を 開催しました

10月13日(日)、多治見病院秋祭りにおいて、『NICU 写真展』を開催しました。NICUに入院した赤ちゃんとお家族から、とても素敵な写真を提供していただき展示しました。当日は多くの方から、温かいメッセージをいただきましたので、一部を御紹介します。

「写真展、有難うございました。自分の子どもたちは普通に生まれていて、こんなにも小さな体で頑張っている新生児がこんなにもたくさんいるとは思っていませんでした。生まれてきてくれて有難う。生きててくれて有難う。今、あらためて心から思えます。素敵な、大切な写真、有難うございました。」

「NICU があって助かった命があるんだなあと思い、そして生まれてくれて無事に生まれてきてくれてありがとうという気持ちになれました。」

「生まれてきた時に、小さく生まれてきたら不安で不安でしかたないと思います。でも、母親として見守っていき、Ns.や Dr.などの助けも借りながら、子どもと一緒に母親としても成長していくんだと、写真展を見ながら感じました。小さく生まれてきても、たくさんの愛情や助けを借りてこんなにも大きく成長することができるなんて知って、生命の誕生は本当に大変な出来事だけど、周りも幸せにしてくれるものだなと思います。これからも母親業たのしんで頑張ってください。写真、とても可愛い子たちばかりでした。」

皆様から寄せられたメッセージは、多くの赤ちゃんとお家族の力になったことと思います。また、NICU スタッフにとっても、嬉しいメッセージでした。御協力いただき、本当にありがとうございました。

